

新型コロナウイルス感染症に係る 今後の学校の取組について

国の「緊急事態宣言」を受け、京都府におきましても「緊急事態措置」をとり、すでに市立小中学校は5月31日まで臨時休校となっております。そんな中、

□医療面の問題 □経済面の問題 □教育面の問題
など多くの課題が出てきています。本校では、現在のところ大きな問題は確認しておりませんが、各ご家庭におかれまして、大変なご苦勞やご心配をされておられることと思います。

ニュースの中では、

□夏休みの短縮 □9月入学 □小1・小6・中3を優先登校
などが話題にあがり、「本校は一体どうなるのか？」と不安に思われておられることと思います。

以下、現段階での状況をお知らせいたします。



1 学校再開の時期について(変更ありません。)

- 6月1日(月)から再開
- 5時間45分授業 給食あり 1時間程度の部活動実施
- ただし、休校期間の延期・短縮はありうる。

2 加佐中学校の取組の方針

- 臨時休校中であっても「心身の状況の把握と心のケア」及び「可能な限りの学習支援」を行う。
- 上記は最低限取り組むべき事項で確実に継続する。
- できる限り早期に「日常に近い生活」に戻す。

このような方針のもと、次のような具体的取組を行います。

3 具体的取組

(1) 学習指導について

□回収した課題

⇒ 担任や教科担当が励ましのコメントや評価を入れます。
返却は次回の登校日や家庭訪問を考えています。

□新たな課題

⇒ 本日持ち帰りました課題は、前回の課題と違う部分があります。教科によって異なりますが、
前回の課題： 前の学年の復習
今回の課題： 主たる教材である今の学年の教科書を自分で
少しずつ進める内容

となっております。

⇒ 一人で学習を進めることは難しいですので、解説プリントなどを用意しています。

⇒ 質問やわからないことについては、「相談窓口」として、学校で電話対応します。 月曜日～金曜日 9:00～16:30

⇒ ICT機器としてロイロ(タブレット)がありますので、生徒が持ち帰りネット上で学習支援を行うことを取組もうとしましたが、利用規約上、可能とはなりませんでした。



□学校再開後の授業等

- ⇒ 自宅学習の理解度を確認する場面を持ちます。理解が十分でないと確認した場合は、
 - 授業での補充
 - 放課後等を使った補習
 - 個別ノート等の様々な方法で定着を図ります。



(2) 生徒指導について

□生徒の健康状態や生活の様子 of 把握

- 引き続き週2回の電話連絡を続けます。
- 保護者との連絡を開始します。
 - ⇒ 電話もしくは家庭訪問でお子様の様子などをお話ください。
- 家庭生活振り返りシートを記入します。
 - ⇒ これまでの健康観察カードは検温が中心でしたが、生活全般について意識します。
- 登校日に生活状況の把握と心のケアを目的に簡単なアンケートを実施します。

(3) 部活動について

□「日常に近い生活」に戻すために、2回程度予定していた体験を中止して、学校再開(6/1)から活動を実施します。

5月 7日(木) ⇒ 入部用紙を持ち帰ります。

5月19日(火) ⇒ 入部用紙を持ってきます。

6月 1日(月) ⇒ 入部 クラブ会

* 合唱部は別日に設定

ただし、1年生については、クラブ会後の数日間
は、変更可能とします。



4 今後の行事について

- 中間テスト ⇒ 中止 随時確認テスト等実施
- 期末テスト ⇒ 実施予定ですが、市内中学校との関係があり検討中です。
- 府サイバー犯罪対策課の防犯講座(1年) ⇒ 延期
- 八雲敬老会への参加 ⇒ 中止
- 少年の主張作文 ⇒ 連絡待ち

以上ですが、国は5月14日時点で状況などを分析し5月末を待たずに緊急事態を解除する場合もあると述べています。従いまして、本校の取組も今後変わる場合もあります。

いずれにしても、教科書を自分で進めていく学習が始まりましたので、ご家庭でも声かけ等をお願いいたします。一人で進めるのが難しいと思います。学校に連絡をしてください。(加佐中学校教職員一同)